

委員からの主な意見 (署会)

- 町内会勧誘パンフレットを作成し、配布する企画は新規加入促進の観点からも斬新であると思います。月1回ペースの継続した事業により、町内会組織力強化を狙う企画力のある取組だと思います。
- イベント継続による相互交流は、既存のつながりを深め、新たなつながりが生まれると思います。継続していくことの難しさがあると思いますが、町内会以外の力などの活用も視野に入れながら続けて欲しいと感じました。

委員からの主な意見 (ひがし北自治会)

- 「融和と思いやりの町内会」のスローガンが素敵です。他団体との協働のかたちがあれば、さらに良い事業になると思います。
- 子どもを中心に据えた活動は、若い世代の方が集まりやすいと思います。年配の方も参加しやすいようなお祭りの雰囲気にしつつ、短い時間での開催は、できることをコンパクトと感じ魅力的に映りました。役員さんたちの準備は大変かと思いますが参加してみたいです。

委員からの主な意見

(大和町内会)

- 記念誌作成により、町内会の歩みを次世代に継承する取組は大切だと思います。町内会員や非加入者をさらに巻き込む仕掛けがあればもっと素晴らしいと思います。
- 長く活動を続けてきた会員さん達がたくさんいる町内会なのでしょうか。自分たちの住む地域の地域の歴史を知る機会はなかなか得られないと感じます。記念誌の発行により地域の振り返りになると思いますが、そこから活性化にどのようにつなげるかが課題と感じました。
- 地域企業などから広告を募り、作成費用に充てるような工夫も必要かと思います。

委員からの主な意見

(北新富自治会)

●盆踊り大会の準備の過程で、他団体とどのように協働、交流を図るかの仕掛けや計画があればさらに素晴らしいと思います。

●大きなお祭りかと感じます。2日間に渡っての物販ということもあり、担い手の負担も大きいと感じますが、地域の方は楽しみにしているイベントなのだと思います。過去に取り組んだように、学生などのボランティアと一緒にすることで、継続に向けた負担軽減もできるのではないかと思います。

●例年実施している事業かと思いますが、拡充要素や工夫した点などがわかるともっと良いと思います。

委員からの主な意見

(あかつき町内会)

- 住民が集いやすい「食」をテーマに他世代間交流を図る企画は斬新です。
- 子どもを中心に据えた活動は、若い世代の方が集まりやすいと感じます。また、キッチンカーやボランティア団体、レンタル会社の手配など、負担軽減を図ることで、できることをできる人たちで分担していくという仕組みが魅力的に映りました。
- イベント運営の一部を事業者に任せることによって、役員の負担軽減となり、今後の継続性につながると思います。

委員からの主な意見

(東部東陽町内会)

- 小・中学生や近隣町内会との交流を図る仕掛けがあれば、さらに素晴らしいと思います。
- 地域のお祭りを続けていることで、毎年楽しみにしている方も多いと思います。学校関係やボランティア、運営は役員だけでなく実行委員会形式という、たくさんの協力が得られていることは、負担軽減や一体感の共有があり良い取組であると感じました。

委員からの主な意見

(春光中央町内会)

●町内会同士が連携・協力し、事業化する取組は住民交流の促進のみならず、組織力強化のモデル的実践になるものと思われます。

●継続している地域のお祭りは、住民の方も楽しみにしていると思います。単独町内ではなく、近隣町内会と合同ということも、負担軽減や役割の分担、担い手の確保に有用だと思います。

委員からの主な意見

(春光台1・1町内会)

●ごみステーションの運営に町内会員が協働で取り組む仕掛け（例えば鳥獣対策の学習会）を組み入れるとさらに魅力的な事業になると期待できます。

●町内会によるごみステーションの管理は重要な取組であると感じます。活性化にどのようにつなげるか難しさはあるかと思いますが、維持管理はどのように継続していくかは課題だと思います。

委員からの主な意見

(春光台北斗町内会)

●町内会員ならびにサポーターとの団結を図るという企画目的が明確であり、住民交流を図りながら同時に組織力強化も目指すことができる取組であると思います。

●色々な人が参加し協力してくれると継続できる事業になると感じます。実施内容なども、参加する方が楽しめるような内容を企画していると感じました。運営側は大変だと思いますが、うまく関係者と協力しながら続けられるといいと思います。

委員からの主な意見

(末広親栄町内会)

●四町内会が連携し、住民交流と組織力強化を同時に実現できる発展可能性がある取組であると思います。

●多くの方が集まるイベントの企画は大変だと感じますが、単独町内会ではなく合同で維持していく形式により継続できていることがわかります。参加される町内の方も楽しみにしていると思われます。

委員からの主な意見 (神楽岡4区北町内会)

- 町内会加入促進を目指した四季折々のイベント交流であり、交流を通じ、若年層の住民が町内会の存在意義を認知できる事業として、企画自体に独創性がある魅力的な取組であると思います。
- 年間を通じて町内会イベントを開催していくことの労力は大きいと感じます。定期的に会員が集まるイベントがあるということは、新たな担い手の開拓にもつながるかとは思います。役員だけの力ではなく、色々な機関や人を巻き込んで継続できればと思います。
- 未加入世帯に対する意向調査を実施することは、今後の加入増加に向けた取組として良いと感じました。

委員からの主な意見

(神居10丁目町内会)

●新規会員も含めた町内会員相互の親睦を目指した取組ですが、事業を通じ、今後、他団体との協働や交流を図る仕掛けがあればさらに魅力的な取組となると思います。

●会員の親睦に向けてのたくさんの方が集まることを願います。敵機的、継続的に開催することで、次につながる事業だと感じます。

委員からの主な意見

(忠和南町内会)

● 庁内会員と小中学生の保護者とともに、地域の魅力を発見するフィールドワーク（勉強会）は、地元愛を育むうえで、大きな成果を生むことができると思われます。小中学生にも参加を促し、町内会が社会教育の場として機能する可能性を秘めた取組であると思います。

● ユニークな事業だと感じました。日常でなかなかこのような機会を持つことは意図的に企画しなくては出来ないことだと感じました。この事業を通じて、町内会の活性化にどうつなぐのか考えることができればと感じました。

委員からの主な意見

(忠和 7・5 町内会)

●町内会員と非会員（10名）とが交流会を通じ、お互いの接点を持つことは町内会の存在意義を認識してもらう契機として重要であると思われます。

●参加・体験を共有する活動は、親睦がより深まると感じます。このような機会を定期的に継続して開催できれば、つながりが生まれてきそうだと感じました。地域限定のクイズなども、企画立案は難しそうですが、参加者は盛り上がりそうですね。

委員からの主な意見

(永山豊永町内会)

●町内会員とマンション居住者の「接点」を運動会でつくるというアイディア・テーマは「新規性・独創性」が高く評価できると思います。子どもにあっても、地域の人々と運動会をした経験は大切な思い出になるはずです。

●会員、非会員を問わずの参加で企画する事業と伝わりました。町内でこのようなイベントを実施で出来ているところは多くはないかと感じます。企画運営は大変だと感じますが、満足できる楽しいイベントは、新たな担い手のつながり作りになると感じます。

委員からの主な意見

(あじさい町内会)

●新しい分譲地町内会で、若い世代の住民が夏祭りを通じ町内会員との親睦交流を図る事業は、若者の町内会離れの傾向の中あって、先進的な取組と言えると思います。

●若い世代の多い町内で、このような活動を実施することは、参加者はとても嬉しいと思います。企画も子どもたちが楽しめるような内容や、キッチンカーなど、全てを自分たちで行わないことも、長く持続できる工夫をしているのだと感じました。

委員からの主な意見 (永山7区第3町内会)

- 世代間の「タテ」のつながり、庁内会員同士の「ヨコ」のつながり、さらには、地域の幼稚園など、「他団体」とのつながりなど、多様な関わりから組織力強化にも結ぶ、地域力向上のモデル的な取組だと思います。
- 役員の意思統一など、決定がしっかりされているのだと感じます。町内会員に限っての参加があることにより、新たな担い手や組織力の強化を目的とする点など、参考になる意見でした。